

(1) 昭和26年11月8日

## THE KODA KOHO

(木曜日)



第 29 號  
所田公民所版  
行額公屬活  
縣村印崎  
愛知田岡

## 表彰に輝く幸田村公民館

幸田村公民館は開館以来村民各位並びに各方面各種団体の熱心な御協力と温い御支援によりまして至極順調に育まれ素直な運営を続けてまいりました。特に昨年度は県下十五

会より二十六年度運営優良公民館として表彰の榮譽を受けましたことは誠に御同慶に堪えません。

今後は十三分館一円融合して、贈呈された時計のよう、明るく、正しく、機みを運営を行い、益々地域社会の改善に、

登録の手續は新発見の場合は所定の登録申請書を縣の文化課へ提出すべきものは便宜上縣教育委員會に届出てもよろしい。今年九月末迄に多數の刀劍類火薬銃式火器等の登録を行いましたが縣下にはまだ相当の無届があると思われますからよく調べて下さる。發見されたもので鏽の爲めに一見鉄刀と思える中にも審査の結果美術的價値あることが應々發見され所有者が喜んだ例がありますか

昭和二十五年十一月十五日新に銃砲刀劍類等所持取締令が制定公布せられ十二月一日施行に伴う文化財保護委員會規則が施行され今まで公安委員會の許可制が登録制に改められ愛知縣教育委員會事務局文化課で書換異動登録事務を行つています。

銃砲刀劍類を發見した者はすぐその旨を最寄の警察署に届出なければならぬが美術的價値があり登録すべきものは便宜上縣教育委員會に届けられることになります。最近講和後の再軍備説云々に便乗して刀劍類の登録も廢止になるだろと臆測している者もあるようですが引續き行われますから無届のまゝ所持して法規を犯さないよう御注意願います。

幸田村公民館は開館以来村民各位並びに各方面各種団体の熱心な御協力と温い御支援によりまして至極順調に育まれ素直な運営を続けてまいりました。特に昨年度は県下十五の運営研究指定公民館に認定せられ試験の數々を嘗めてしまひりしました。また、本年七月月待望の本館新築に伴つて、愈々内容の整備充實と分館活動の推進に精進して名實共に優秀を目指して努力しつゝある時、図ずる白菊薦する文化の佳き日を以てして縣教育委員

額田郡幸田村公民館  
右は昭和二十六年度における運営が適切であつて、郷土の民主化ならびに、地域社会の改善に顯著な成績を挙げらる仍つてこれを表彰する。

郷土の民主化に一段の精進を努力を致しまして今日の光榮に應える覺悟を新たに致しましたが縣下にはまだ相当の無届があると思われますからよく調べて下さる。發見されたもので鏽の爲めに一見鉄刀と思える中にも審査の結果美術的價値あることが應々發見され所有者が喜んだ例がありますか

共同募金の實績  
(25年度)

日暮比 率	額 金	165,800 円	187,700
128% 57	213,180. 7	221,004 円 57	1% 17% 7
内 部 別	165,317 円 50	180,649.18	
口 頭	24,781. 05	16,473.63	
口 頭	4,740. 00	10,000.00	
城 校	2,720. 00	1,364.25	
校	15,322. 15	12,525.50	

昭和二十六年十一月三日  
愛知県教育委員会

共同募金の實績  
(25年度)

日暮比 率	額 金	165,800 円	187,700
128% 57	213,180. 7	221,004 円 57	1% 17% 7
内 部 別	165,317 円 50	180,649.18	
口 頭	24,781. 05	16,473.63	
口 頭	4,740. 00	10,000.00	
城 校	2,720. 00	1,364.25	
校	15,322. 15	12,525.50	

昭和26年11月8日

## THE KODA KOHO

(木曜日) (2)



## 農家の皆さまへ

取入時で大變お忙しい事とお察しします。皆様が安心して働けますよう一日から二十五日迄を秋期農繁期防犯期間として全警察をあげて犯罪防止と防犯思想の普及徹底を図ることになりましたから次の各項に御協力下さるようお願いします。

一、少年防犯隊が空集防止のため活動しますから止むを得ず留守をする時は連絡して下さい。

二、少年防犯隊は主事と連絡して戸別に隅々まで巡察して下さい。

三、全員野良仕事に出られた家は特に警戒して下さい。

四、農繁期の手薄に乘じ押賣り等が来たら次のようにして下さい。

イ、予め近所と相談し合ひ「石鹼賣が来たから来て下さい」と大声で呼んで下さい。きいた人はその家に集り協力して追拂つて下さい。

ロ、「知らないから歸つて下さい」とはつきり断り専門らぬ時は駐在所に即報されば直ぐに出向いて調べてくれます。

五、夜間駐在所員や本署員が巡察し防犯診断を致しますから深夜で恐縮ですがこれに御協力下さい。

六、不審者が村内を徘徊する時はすぐ駐在所に即報して下さい。



## かまどの検査

十月七日から一週間全國一齊に火災予防運動が行われた。この運動は毎年繰り返されているが相變らず火災は起りその原因の九割以上が不注意や油断からで實際情ないことだ。大昔火打石やヒノキで火を起す工夫をし油で維持した時代も相当長く續いた。それを現在では火の利用率は急激な進歩で文字通り人間の手中に天災も人災も最大の予防法は未然に防ぐを最良とする防火も亦起さぬことには今更いふまでもない。

前の用心が肝要だ。この意図の下に消防団が竈の検査を行つた實際は左表の通り。

これは今更いふまでもない。

夫をし油で維持した時代も相当長く續いた。それを現在では火の利用率は急激な進歩で文字通り人間の手中に天災も人災も最大の予防法は未然に防ぐを最良とする防火も亦起さぬことには今更いふまでもない。

前の用心が肝要だ。この意図の下に消防団が竈の検査を行つた實際は左表の通り。

区分別戸数	床	真	可	不可	備註	日種類場所										午前	午後	区域	対象				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
坂崎町	60	15	35	8	2																		
久保田	61	17	39	4	1																		
坂崎町	256	53	182	16	4																		
大草	242	43	82	17	/																		
高力	80	8	47	25	/																		
鷲田	134	53	45	32	4																		
新田	33	17	11	5	/																		
岩堀	291	243	83	13	21																		
横落	14	11	2	1	/																		
新谷	117	20	81	5	11																		
寺田	135	24	90	11	10																		
里	180	30	130	17	3																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		
寺谷	135	24	90	11	10																		
寺谷	152	24	103	31	4																		
横落	107	22	72	11	2																		
新谷	195	28	141	21	6																		

(3) 昭和26年11月8日

## THE KODA KOHO

(木曜日)



## 薄荷について

農業委員 山本正夫

最近頃に薄荷の研究が盛になり各地で栽培を見るに至つた。八月末の

県下栽培見込反別は六七町歩、栽培農家二三〇〇戸と推定される。過去

の栽培実績を農省特産課の調査によれば戦前昭和十三年には面積二万

二千町歩、取却油生産高百三十万斤

世界需要の七・八割の生産を見たが

昭和二十五年は作付面積僅かに九百

二十五町歩激減した。その後各種事

情の好轉に伴つて急に増殖され、昨

年は面積二千三百四十八町歩、油十

二万斤の見込となつた。恐らく數年

ならずして戦前の線まで増加すると

考へられる。

最近薄荷の有利につけて急に増殖され、昨

年の見込となつた。恐らく數年

ならずして戦前の線まで増加すると

考へられる。

日本産薄荷の特長である臍分の高

い優良種苗を導入して栽培技術を研

究し健全な栽培をしなければならぬ

特に薄荷の價格が海外の引合状況と

国内の生産状況により大きく左右

されるので、油蔴共に高い優良種で

経営の合理化を図り健全に行えば内

外需要面から考え極めて有利な換金

作物である。

(1) 白花種 油蔴共に高いが高度の栽培技術を要し病害に弱い

(2) 赤莖種 油蔴共に高く沃地なれば

(3) 青草種 油蔴共に赤莖に劣るが採草量多く栽培容易である。

種根の導入は縣特産課の斡旋がよい

草本に最適

雨量年平均 一、二〇〇耗~一、三〇〇耗

氣温年平均 一四度~一五度

三、將來性

1 價格 海外市場の影響で變動激し

年次 最高 最低

昭 26 25 24 23 一、六〇 五〇

四、七〇 二、七〇

一、七〇 二、七〇

平 二、七〇 九月

A 耕作技術の休得と反当収量の増加

B 地元搾油の實現

C 刈取期施肥法、乾草技術が三要素

D 特產地としての地位確保

E 搾油機一基に作付二~三町、乾草

平均三千円として赤莖種で優秀栽培

すれば反当二十五斤は搾油できる。

2 其の他

日本産薄荷の特長である臍分の高

い優良種苗を導入して栽培技術を研

究し健全な栽培をしなければならぬ

特に薄荷の價格が海外の引合状況と

国内の生産状況により大きく左右

されるので、油蔴共に高い優良種で

経営の合理化を図り健全に行えば内

外需要面から考え極めて有利な換金

作物である。

役名	区分	氏名	住所	生年月日	年令
副團長	團長	平岩幸一	大字坂崎字次見四〇	明治35.10.29	
副團長	星野桑吉	芦谷字幸田四三	明治24.9.25		
副團長	成瀬茂松	北瀬田字山屋敷七	大正7.7.21		
副團長	大草谷喜一	坂崎字神金六六	大正12.12.28		
副團長	木曾義郎	高力字熊谷四七	大正10.4.18		
副團長	藤井増一	菱池字大山四九	大正2.10.10		
副團長	水野喜一	芳谷字南屋敷四八	大正2.4.12		
副團長	鈴木喜一	深溝字大師田一七	明治43.7.16		
副團長	安藤光男	長嶺字北郷中三五	大正12.9.23		
副團長	藤井喜一	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	平松喜一	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	永井喜一	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	銀座喜一	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	市原喜一	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長	志賀利雄	深溝字寺西三六	大正13.3.21		
副團長	志賀利雄	芦谷字要善二〇	大正9.10.3.21		
副團長	志賀利雄	深溝字下島一八	大正11.11.28		
副團長	志賀利雄	菱池字山ノ郷六五	大正5.8.26		
副團長	志賀利雄	大草字山寺七一	大正10.7.5		
副團長</					

昭和26年11月8日

## THE KODA KOHO

## 分館だより

月掛融通講 勝田分館

目的 昨今農具其の他優良品が出廻るようになつたか金詰りのためみすみす購入の機を逸するような經濟状態不振の折、多少まとまつた金が氣軽に入手できたらほんとによい經營が出来るし婦人からも台所改善の熱望もあり、農村文化向上に是非必要だとその要請に應えて設立した。



## 新語の誕生 その二 地下水

戦争前に上海の文學者が芥川龍之助の小説を中國語に翻譯しけけた處「彼は活動に行つた」という言葉の意味がわからなくなつて困つたそうである。「あの娘は洋服が好き」等も中國人が讀んだら相當むずかしい言葉だらうと思う。

特殊な階級または職業の専門語として、言葉がチヨン切られる場合もある。ブル（ブルジョア）デモ（デモストレー・ション）スト（ストライキ）ハン・スト（ハンガード）等、イキ（テロ（テロリズム）などは、左翼的用語として一般化した。職業や階級が異なると一つの言葉が色々の意味に變る例で代表的なのはプロエツシヨナル、営業界では

運営		一口貳拾円	月掛一年満期
成績		セリ落し	花金全部割り返し
利用種別	利用數	カルチベーター（四〇〇）	二〇台
水田除草機（大〇八〇）	二三台	飼ば切（二,〇〇〇）	五台
牛豚	五人	牛豚	六人
台所改善	二名	台所改善	二名



## 七五三

(十一月十五日)

四季の民俗 (その十二) 砂接生

甲 今年ももう十一月だね。

乙 お宅のお嬢さんは七つではなかつたかね。

甲 そうだ、七五三のお祝いをしてやりたいが、こう物價高では着物も作つてやれないしね。

乙 それがいけないのです。七五三というと衣裳比べのようと思つて

いるが、もとは子供の無事な成長を祈つてやる爲めのお祭だつたの

だ。生まれてから成人するまでを

數段にわけて、その區切り毎に

祭をしては、無事に育つてくれと

祈つていたものなのだね。三歳の

髪置、五歳の袴着或は袴着、七歳

の帶解等がそれで、もとは祭の日

も別々で日取も一定していかつ

るし、言葉の研究者も多いので、正

体の知れない新語は先ずないといつ

ていゝが、明治初年に始めて國語の

辭典を作つた人達は、外國から來た

日本語化した言葉を調べるのに非常

な苦心をしたものであつた。床屋で

使つてゐるバリカンなども「日本外

来語辭典」の編集員になつた金田一

年、夏、最後の外國人旅行者が日本

を去つてから七年余になりますが、

この日から日本の國立公園は、再び

世界の旅行者の話題にのぼるよう

にあります。

## 國立公園

終戦後はじめての外國人旅行者は二十二年十二月二十八日、アメリカ船ブレシデン・モショット號で來た七十二名の團体客でした。昭和十五年

年の夏、最後の外國人旅行者が日本を去つてから七年余になりますが、この日から日本の國立公園は、再び世界の旅行者の話題にのぼるようになります。

たのが、生活が複雑になると共に一回に纏めて手間を省くようになつた。

甲 その頃から七五三といつたの。

乙 七五三という名は明治以後だろう。江戸時代の末この行事がだん／＼盛んになつて来た時に維新的騒ぎで中断されたのが明治以後商業の榮えると同時に、商人の宣傳も伴つて急に派手になり、親の見榮も手傳つて、とう／＼衣裳比べになつてしまつたのだね。

甲 では着物は新調しなくても謹んでお宮参りして、無事に成長するよう祈つてやれば、七五三の本當の目的に叶うわけですね。

乙 その通り、殊にとかく子供のことはなおざりになりがちな現在、せめてこの一日位は子供のために心から祈つてやりたく思うね。

たのが、生活が複雑になると共に一回に纏めて手間を省くようになつた。

甲 その頃から七五三といつたの。

乙 七五三という名は明治以後だろ

う。江戸時代の末この行事がだん／＼盛んになつて来た時に維新的

騒ぎで中断されたのが明治以後商業の榮えると同時に、商人の宣傳も伴つて急に派手になり、親の見

榮も手傳つて、とう／＼衣裳比べになつてしまつたのだね。

甲 では着物は新調しなくても謹んでお宮参りして、無事に成長するよ

う祈つてやれば、七五三の本當

の目的に叶うわけですね。

(5) 昭和26年11月8日

## THE KODA KOHO

(木曜日)

# 毎日五分でも十分でもよいから 讀書しましよう

昭和26年11月8日

## THE KODA KOHO

(木曜日) (6)


**樂明るい生活  
ラジオ**
**N H K****一、****N H Kの運営**

民間の有識経験者の中から衆、參兩院の同意を得て内閣總理大臣が任命した各地域別の經營委員といふ皆様の代表によつて經營方針がきめられ會長以下の業務執行機關によつて運営されております。

**二、放送局の數**

全國に配置の放送局中電波を出すのは七十九局で各中継線で結ばれ第一第二の電波を發射しております。

**三、N H Kの番組**

番組は皆様の御意見御希望を有力な資料として編成します。全放送時間の中、娛樂四八%、教養三六%、報道一六%の割合になつております。

**四、ラジオの普及率**

全國受信契約數は九四〇万で全國世帯數の五六・七%に当ります。

**五、テレビジョンの研究**

N H Kの技術研究所では昭和十五年から十數年にわたりテレビジョンの総合研究をしており、日本に唯一つしかないテレビジョン實驗局を持つておらず、目下毎週金、土の二日間実驗電波を發射し、テレビジョン放送開始の日を待つております。

**第六條 左の場合には補助金を取消す**  
**一、工事の竣工不能の場合**  
**二、支出額が予算額に比し減少し**  
**三、この規程に違反した場合**

四月一日より適用する。  
**附則**  
 この規程は公布の日から施行し本年

**台所改善補助規程****第一條 家庭生活を合理化し文化水準の向上を図るために台所の改善を**

**第二條 补助金は本村内に於て当該年度内に台所の改善を実施完成するものに限り交付する。**

**第三條 补助金の額は前條により計画したる工事費五千円以上二万円未満を要する者に對しては千円以内二万円を超ゆる者に對しては二千円以内の補助金を交付する。**

**第四條 補助金の交付を受けようとする者は工事施行前左の事項を具し村長に申請しなければならない**

**一、住所、氏名、世帯人數  
 二、工事明細書  
 三、工事費見積書  
 四、工事起工及び竣工予定日**

**2. 前項の申請に變更ありたる場合は速に届出、村長の承認を受けなければならぬ。**

**第五條 工事完成した時は精算書を附して届出検査を受けなければならぬ。**

11月1日から紙はハガキは5円  
 改正郵便料金表

**◎通常郵便物**

第一種	{筆書した書状 20グラムごとに 封かんしたもの	10円	
第二種	通 留 便 往 小 包	5円 10円 6円	
	年賀はがき本年限り	2円	
第三種	日刊新聞などで100グラムごとに 発行人、売さげ き人が差出す場合	1円	
	100グラムごとに その他の場合	4円	
第四種	盲人用点字のもの 通信教育のための 郵 便 物	1円 100グラムごとに 農産種苗	4円 2円
第五種	印刷した書状 その他第一種から 第四種にあてはまらないもので開封のもの	100グラムごとに 100グラムごとに 8円	

**◎特殊取扱料金**

現 金	1,000円まで ..... 35円 以上 2,000円までごとに 5円
書留料	1,000円まで ..... 35円 以上 2,000円までごとに 1円

速達料	通 常 郵 便 ..... 25円 小 包 郵 便 ..... 40円
-----	--

配達証明料 ..... 50円

代金引換料 ..... 50円

その他小包料金など改正になりましたから詳細は郵便局で御尋ね下さい。

同一郵便局区内又は同一市町村内(六大都市に限り同一区内)のみに發着する100グラム以内の第五種郵便物で同一差出人が同一内容のものを同時に100通以上差出すとき 1通 ..... 5円

◎ 五年生葉書は値上にたりませんから、ぜひご利用下さい。

## 修養 叱り手と抱く手

K・S・S

經典に「人のこの世に生まるるは宿業を因とし、父母は縁とせり、父にあらざれば生まれず、母にあらざれば育たず。」とするされています。我々は父と母との縁によつて生まれそして父の叱り手、母の抱く手の二つの尊い愛の双手に抱かれて一人前に育つのであります。

戀しきは親父の脛に母の膝逞しい父の脛を噛り、慈しむ母の膝をゆすつて育つて来たものの幸福、私は今わが子のどうにか幸に暮すを見てゆくこの句を味い、自分も同じ恵に育つた過去をなつかしく思うのであります。

ところが學令簿を通して相当この恵に縁遠い「父のない子、母のない子、両親がなくて祖父母に育てられている子」のあるのを見る毎に今更ながら驚くと共に、両親ある子の幸福に比べて轉た同情の念にかられるのであります。戦争の犠牲はかくも慘めになります。

おなじ恵に育つ娘子

父は照り母は涙の涙となり

あります。

喜びを與え導びかねばならないので

## 増産百語

● 荒地を開くに荒地の力を以てせよ

荒地は荒地の力で開き、借金は借金の無駄を生かして返済し、金を積むには金に積ましめるのがよい。荒地は荒地の力を以て開くといふのは例えば荒地一反を開いてその產米一石を得た時に、五斗を以て食糧とし、残りの五斗を以て来年の開費とする。このように

借りなくとも、何億万の荒地があつても開き盡す事ができる。わが國の太古開闢この方幾億万の田を開いたのも、その初め異國の金銀を借りて起したのではない。必ず一鉢から始めてかくの如く開けたのである。太古の大道を以て荒地を開くならば出来ないということはない。

(二宮尊徳翁の言葉)

## ○ 手數料改正

十一月一日から手數料が左の通り改正されました。

戸籍手數料(謄抄本証明等一切)

寄手手數料  
貳拾五円

いふことを切ると兎唇の児が生まれると、袋をつくると袋子になります。布團を作るとき産が重い等といわれるが全部うそです。要するに妊娠中は充分栄養をとり、よく眠り、働きすぎず、常に美しい心で、必ず樂にお産ができるといふ信念を持っていただきたい。

幸田村委託助産婦會

然も厳しい現在の生活線上にさらわれてゐるのであります。

「叱り手と抱く手」

我々は平和を愛好する上において先ず手近にこの恵まれぬ母子に對して愛の手をさのべなければならぬのです。叱り手のない家庭から、忙しい母から不良の子が出来る。そ

人口	動態	9月		累計
		男女	男女	
24	13 11	4 2		243 {117 126
生	6	1	5	82 {45 37
死			1	17 78
死				7
婚				
離				

## 育兒講座(その三) 胎教



(妊娠婦の精神衛生)

妊娠婦の精神状態は平常よりも受性が強く、極く僅かなことでも大きく刺戟して子宮筋肉を収縮させ、これが原因で流産や早産をしたり、産後精神病を起したりすることさえあります。それですから妊娠中は讀書、観劇、映画のような精神の過労や興奮を與えるものはさけて、力めて平靜に保ち続けるべきです。

妊娠は毎日の言葉や動作を慎み、美しい心で胎児に影響を與えるようにするは勿論、家族の皆さんも協力して母体の安全をはかつていただきたい。

昔から妊娠中の迷信も相當にあります。例えば火事の火を見ると亦あります。また、葬式の火を見るとき産が起き、布團を作るとき産が重い等となると申しますがうそです。又かまどを直したり、井戸釣籠をすげたり、田の新あとを切ると兎唇の児が生まれると、袋をつくると袋子になります。要するに妊娠中は充分栄養をとり、よく眠り、働きすぎず、常に美しい心で、必ず樂にお産ができるといふ信念を持っていただきたい。

